

指定管理者総合評価シート

様式 4

施設名	成田市のぞみの園		
指定管理者	社会福祉法人 大成会		
指定期間	平成 29 年 4 月 1 日	～ 令和 4 年 3 月 31 日	5 年目
施設所管課	福祉部	障がい者福祉課	

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフのシフトは適正であるか	A	A
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A
		避難経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられているか	A	A
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A
		協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A
その他				
【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価(標準 19 項目・本施設 19 項目)	A		
指定管理者の自己評価	協定書・仕様書に従い施設管理を行なった。新型コロナウイルス感染症の陽性者が数名出たが、日頃の健康観察や手指消毒、館内や車両内の消毒を徹底することで、事業所内での拡大を防ぐことができた。また、事業所の休業をすることなく運営することができた。			
施設所管課の評価	入所者の体温確認や消毒の徹底を行い職員等の感染者が出た際には、所管課に進捗状況を逐次報告しており、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めることができていた。事業の実施体制に係るその他の事項についても、適正に運営されていた。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
II サービスの内容や水準に関する評価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	B	B
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	A	A
		参加促進への取組を積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	A	A
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	A
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	A	A
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A
	その他	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価(標準 19 項目・本施設 19 項目)	A		

指定管理者総合評価シート

様式 4

する評価	指定管理者の自己評価	利用定員を上回る契約者数を確保することができていたが、長期でお休みをされている方や年度途中での契約解除をした方がおり、利用率(平日のみ)は90.77%となった。新規利用者の獲得については、日中一時利用者の他に、支援学校の実習を積極的に受け入れ、長期休暇の日中一時利用につなげ、将来的な利用者獲得にも力を入れた。待遇に関しては、まだまだ改善すべき点はあるが、全職員が意識を高め、「今日も楽しかった」「また明日も頑張るね」と言ってもらえる施設づくりに努めた。
	施設所管課の評価	平日の利用率は90%台となったが、利用者の長期での休みや年度途中での契約解除等のやむを得ない事情による場合があるため、利用される方が継続して利用することができるようにするとともに、利用者のモニタリング等を行い、「就労継続支援B型」のサービスの特徴から、就労を目指すことができる利用者には就労に向けた支援をされたい。

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
Ⅲ 收支等に関する評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	A	A
	経費節減	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	A	A
	その他			
	【総括 Ⅲ】	收支等に関する評価(標準 6 項目・本施設 6 項目)		A
指定管理者の自己評価	事業収入は、利用率の改善や休日営業実施日数の増加、日中一時の利用増加により昨年度を上回ることができた。経費削減については、燃料費等の高騰もあり、思うようには進まなかったが、事業所全体として節電や備品の節約に努めた。工賃支給については、昨年度同様に非常に厳しい状況ではあったが、少額ではあるが年度末に賞与を支給することができ、年平均支給額でも昨年度を上回ることができた。			
施設所管課の評価	経費削減については、節電等に努めているが、物価の高騰により今後も困難な状況が続くと思われる。工賃は、コロナ前の主力の科目であったクリーニング品が一部再開しているものの、以前の受注量には至っていない。しかし、工賃の支給額が昨年度を上回っていることから、工賃の向上に向けた取組に努められたい。			

評価項目	評価基準/目標は達成されたか	数値目標	自己評価	所管課評価	
Ⅳ 目標管理に関する評価	目標①	利用者一人ひとりが「期待感を持って出勤し、働くことを通じて	利用率目標95%	B	A
	目標②	利用者の工賃配分金を支払うために必要な売上げの確保(令	2,800,000円(経	B	A
	目標③				
	【総括 Ⅳ】	目標管理に関する評価(標準 2 項目・本施設 2 項目)		A	
指定管理者の自己評価	目標① 長期欠席者が複数名いる状況を改善できなかった。新規利用者獲得については、支援学校の実習や日中一時を積極的に受け入れ、将来的な利用者獲得に努めた。 目標② 年度途中で下方修正したが、30,464,531円で目標達成することができた。工賃支給では、年度末には賞与も支給(一律10,000円)することができ、平均工賃も昨年度を上回ることができた。(6,109円) 経費率については、昨年度同様に88%と目標を達成することができなかった。就労収入の増加はもとより、事業収入の安定化が今後の課題となる。				
施設所管課の評価	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、クリーニング品やTシャツプリント作業等が依然として受注量が回復していない。また、作業内容の変化や物価の上昇により、経費率も上昇している。しかしながら、利用者に引続き作業を提供することにより、就労継続支援B型サービスの継続に取り組んでいると評価できる。今後も障害福祉サービス提供の継続とサービス内容の質の向上に努められたい。				

V	【総合評価】	I ~ IVの総括による総合評価	A
---	--------	------------------	---

VI 特 記 事 項	特に評価される点	新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底しており、適正に運営することができた。令和4年度からは成田市のごみの園を民営化し、引き続き障害福祉サービスを提供する事業所として運営されるが、障害福祉サービスの質の向上等に努め、運営されたい。
	改善が望まれる点	主力の自主事業がほぼ停止となっているが、事業の一部再開等により利用者に対して作業を提供することできるように努めたと評価できる。 しかし、千葉県ホームページで公開されている県内の平均工賃額は、令和2年度で13,477円／月であるため、工賃の向上に努める必要がある。